

逗子ロータリークラブ Weekly Report



第2667回例会

2016-2017 No.45 2017年6月8日



人類に
奉仕する
ロータリー

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp
Website: <http://www.zushi-rc.com/>

例会日
第1・2・4 木曜日 12:30
第3 木曜日 18:30
第5 木曜日 18:00
例会場:「カンティーナ」
逗子市新宿 1-3-15
TEL: 046-870-6440
事務所: 逗子市桜山 6-3-29
TEL&FAX: 046-873-0226

会 長◆菊池 尚
会長以外◆村松 邦彦
副会長◆村松 邦彦
宝子山 泰久
幹 事◆松田 壽之
S A A◆矢部 光治
会 計◆
直前会長◆桐田 吉彦
会報委員長◆宝子山 泰久

本日の進行 (12:30)
役員・クラブ管理運営
下半期報告
一次回のお知らせ—
6月15日 (18:30)
奉仕プ・広報・会員増強・
R 財団関係 下半期報告
(於: 横浜みなとみらい
万葉倶楽部)

— 2666 回 例会記録

2017年6月1日 —

菊池会長の時間



みなさん、こんにちは

いよいよ今日から、六月水無月となり、私の会長年度も残りあと1ヵ月となりましたが、残りの任期を一生懸命務めて参りたいと思います。6月例会は、定例のものが中心となりますが、事業計画にあった親睦旅行(横浜日帰り)が、理事会承認をいただきましたので、お忙しいとは思いますが、会員親睦の機会として、ぜひご参加をいただきたいと思っております。

まもなく入梅を控え、蒸し暑い日も増えておりますので、6月より服装をクールビズとします。また、恒例になります披露山の梅もぎを6/10に、共生'95、逗子開成と共同での草刈りを6/24に行う事になりました。ぜひお手伝いをお願いします。

ここで、少イベントの案内を致します。6/4日10時より逗子駅前で、小坪漁協主催の海産物市民還元セールが開催されます。行列必至です。また、6/30金曜には逗子海岸の海開きがあり、いよいよ夏が始まります。

話は変わりますが、ビジターの藤田礼子さんは、逗子文化プラザホールの指定管理者であるJTBパートナーズのNo2として、逗子市の芸術文化振興に関わるお仕事をされています。毎年秋に逗子アートフェスティバルというアートと文化のイベントを行なっている実行委員会委員としてご一緒しているご縁で、一度卓話の講師をお願いしたいと考えていた方で、今日は例会の雰囲気を見ていただこうとお招き致しました。

最後に、本日のゲストの丸山祥夫さんは、「ジョン万次郎について」というテーマでご講演いただきます。鎖国である江戸末期に、米国の情報や文化を日本に知らせた人物であり、文明開化を加速させた役割を演じていると思われまふ。身近なところ見たジョン万次郎像が何われるお話をいただければ考えますので、宜しくお願い致します。

報 告

松田幹事 到着物: ・ロータリーの友6月号
開催案内: ・6/10(土)13:30~イターアト・ターアト委員会
於: 第一相澤ビル6階

委員会報告 村松青少年交換カウンセラー: 山本愛理さんより月報が届きました。7月1日にイタリアを立ち、7月2日に日本に帰国します。あと1ヵ月となりましたが、それまで元気でやって欲しいと思います。

森澤社会奉仕委員長: 6/10(土)9:00~披露山で梅もぎ、草刈り実施。お時間ある方は是非お願いします。6/24は逗子開成の学生さん達と下草狩りの予定です。ご協力お願いします。

匂坂親睦委員長: ・6/15第3例会は親睦旅行
於: 横浜みなとみらい万葉倶楽部 16:30 逗子文化プラザ前よりバスにて出発、到着後入浴、18:30~例会、18:45~懇親会。ご出席よろしくお願ひ致します。

・6/22最終例会は奥様のご参加も是非お願いします。
矢部(房)財団委員長: 年度内の財団、米山へのご寄付是非お願いします。

山本雑誌委員長: 菊池年度最後を振り返ってまとめてみました。ご一読お願いします。

6月理事会報告

*6月15日の例会は親睦旅行実施。於: 横浜みなとみらい万葉倶楽部 →承認

*6月22日最終例会について、55周年の映像を流し、ゲーム等を予定。→承認

*予算執行状況報告 →承認

*2017-18年度について、運営方針、組織表、プログラム予定についての発表、報告

*6/10(土)9時~10時披露山梅もぎ実施

財団ニコニコ 岡本 \$200
村松、矢部房、川上 各\$10
米山ニコニコ 菊池 100,000円
船津、矢部房、矢部光 各1,000円

日本を開いたジョン万次郎

丸山 祥夫氏

元図書印刷外国部長

咸臨丸子孫の会高島嘉衛門の曾孫



ジョン万次郎 1827年1月27日生（本名は中濱 万次郎）
土佐の国の半農半漁の家の次男として生まれ、8歳の頃に父が亡くなり、また母と兄が病弱な為、幼い頃から働いて家族を養った。

万次郎が14歳の頃、手伝いで漁に出た際に嵐に遭い、漁師仲間4人と共に遭難、6日間漂流後、伊豆諸島の無人島「鳥島」に漂着。あほう鳥を捕獲し常食。143日目にてアメリカの捕鯨船ジョン・ハーランド号に救助される。船員から捕鯨船の名前を取り「ジョン万次郎」と呼ばれる様になる。

その後ハワイに到着前には英語での会話を取得、船長に頭の良さを気に入られアメリカにこないかと誘われた万次郎はイエスと答え本人の希望からそのまま一緒に航海に出る、ここから彼の世界が変わる。アメリカ到着後は小学校～専門学校に進む（航海術・造船・天測）を学び主席で卒業。卒業後は鯨船に乗る道を選び、捕鯨船員として生活し、やがて副船長に選ばれる。

1849年日本に帰る事を決意、帰国の資金を得るため、ゴールドラッシュに沸くサンフランシスコへ渡り、そこで得た\$600の資金を持って1850年12月17日、上海行きの商船に漁師仲間と共に乗り込み、購入した小舟「アドベンチャー号」で日本に向け出航し、沖縄に上陸したところ薩摩藩→長崎奉行所に送られ、踏み絵によりキリスト教徒でないことを証明させられ、外国から持ち帰った文物を没収され、2年半の取り調べの後、土佐藩から迎えに来た役人に引き取られ、土佐に向った。



【帰国後の活躍】

藩校「教授館」の教授に任命された。この際、後藤象二郎、岩崎弥太郎などを教える。

明治維新後の明治2年（1869年）、明治政府により開成学校（現・東京大学）の英語教授に任命される。

晩年は傲ることなく謙虚で、貧しい人には積極的に施しを行い、役人に咎められても続けていたという。

ジョン万次郎式カタカナ英語

・ホッタイモイシルナ、ワラ、ピキタ、セラ、リルル、カメ



担当：中根

ニコニコBOX本日合計

¥43,000

¥2,126,330

菊池君…本年度もいよいよ残り1ヵ月となりました。最後までよろしくお願いします。

松田君…丸山様宜しくお願い致します。

宝子山君…丸山祥夫様、ジョン万次郎の貴重なお話し楽しみです。

村松君…蒸し暑い日々。夏もすぐ、卓話楽しみ。

矢部（光）君…「ジョン万次郎について」楽しみです。丸山祥夫様ようこそ！

船津君…丸山さんスピーチよろしく。

毛利君…卓話楽しみです。

福嶋君…ニコニコBOXもいよいよ追込み。御協力よろしく。

矢部（房）君山口君、三宅君、藤吉君、川上君、岡本君、中根君…丸山祥夫様卓話お願いします。

臼井君…夏が来た。

草柳君…卓話期待しています。陽気の変わり目身体に気をつけましょう。

桐ヶ谷君…火花大会無風でありましたが無事開催できました。宜しくお願い致します。

桐田君…早朝の豪雨で休業です

服部君…JR 逗子駅前近くのフィットネスクラブ受付開始です。ロータリー割引ありますから是非どうぞ！！

山本（由）君…菊池年度もあと1ヵ月ですネ！！ご苦労様です。

森澤君…菊池年度あと少しですね。お疲れ様でした。

匂坂君…今年度もあと1ヵ月。最終例会出席よろしく申し上げます。

清水（恵）さん…丸山様、卓話楽しみです。

小西君…本格的な夏が近づいて来ましたね！

田耕さん…参加が少なくて残念です。

横山君…ジョン万次郎バンザイ。

【出席報告】会員数 52 名（出席免除 4 名）

出席者 32 名 出席率 62.74%

【ビジター】逗子文化プラザホール事業課長

藤田 令子様

